

研究室だより

平成十九年度は学科長山本暉久、教務委員木下亮が担当して学科運営にあたっている。

(1) 平成十九年度歴史文化学科専門科目および担当者

(※は本年度開講せず、\*は非常勤講師)

歴史学概論	教授 山本博也	日本近現代史特論	講師 岩城紀子*
文化論	教授・博(文) 田畑久夫	日本女性史	講師・博(文) 児島恭子*
文化財学概論	教授 増田勝彦	日本女性史特論	講師・博(文) 児島恭子*
ジェンダー論	教授 掛川典子	比較女性史論	教授 掛川典子
日本史通論	准教授・博(文) 千葉功	日本思想史	講師・文博 米井輝圭*
世界史通論	教授 吉成薫	有職故実	講師・博(文) 久保貴子*
歴史文化論 A	教授 関口静雄	ヒエログリフ入門	教授 吉成薫
歴史文化論 B	教授 山本博也	古代エジプト史	教授 吉成薫
史料解読	教授 山本博也	古代オリエント文化史	教授 吉成薫
古文書解読	講師・博(文) 久保貴子*	西洋中・近世史	講師 三森のぞみ*
近代女性史文献講読	教授 掛川典子	キリスト教文化史	教授 掛川典子
日本近現代史料解読	准教授・博(文) 千葉功	東洋史概説	教授 田熊信之
日本古代史	講師 中村順昭*	東シナ海文化交流史	教授・博(学) 菊池誠一
日本中世史	教授 山本博也*	考古学概論	教授・博(文) 山本暉久
日本近世史	講師 太田尚宏	考古学基礎	准教授 小泉玲子
日本近現代史	准教授・博(文) 千葉功	実験考古学	講師・博(文) 御堂島正*
		考古学実習 A	教授・博(文) 山本暉久
		考古学実習 B	准教授 小泉玲子
		日本考古学特論 A—縄文—	教授・博(文) 山本暉久
		日本考古学特論 B—弥生・古墳—	准教授 小泉玲子
		日本考古学特論 C—歴史—	講師 小野正敏*
		アジア考古学	教授・博(学) 菊池誠一

- アジア考古学特論 教授・博(学) 菊池誠一
- 日本美術史概説 教授 灰野昭郎
- 日本美術史基礎 教授・博(文) 内田啓一
- \*日本美術史特論A — 江戸絵画 — 教授・博(文) 内田啓一
- 日本美術史特論B — 鎌倉美術 — 教授・博(文) 内田啓一
- 日本美術史特論C — 漆芸 — 教授 灰野昭郎
- 工芸史 講師 竹内奈美子
- 東洋美術史概説 講師 川瀬由照
- 西洋美術史基礎 教授 木下亮
- 西洋美術史概論 教授 木下亮
- 西洋美術史特論 — スペイン美術 — 教授 木下亮
- 現代美術論 講師 遠藤望
- 日本建築史 教授・工博 平井聖
- ヨーロッパ建築史 教授・工博 堀内正昭
- 西洋館の文化史 教授・工博 堀内正昭
- 日本芸能史 准教授 大谷津早苗
- 日本芸能史基礎 — 調査法 — 准教授 大谷津早苗
- 日本芸能史特論 准教授 大谷津早苗
- \*演劇文化論 准教授 大谷津早苗
- 映画史 講師 野島孝一
- 日本服飾史 教授 安蔵裕子
- 服飾史資料基礎 講師 神埜正子
- 西洋服飾史 講師 神埜正子
- \*染織工芸論 教授 安蔵裕子、教授 谷井淑子、准教授・博(学) 下村久美子
- 仏教文献講読基礎 教授 関口静雄
- 仏教文化史 教授 関口静雄
- 歴史文化特論 — 寺社縁起の世界 — 講師・博(学) 阿部美香
- 禅と日本文化 教授 田熊信之
- 伝統文化の現場 歴史文化学科教員
- 世界の博物館・美術館事情 教授 増田勝彦、教授 木下亮、教授・博(文) 内田啓一
- 茶道史・茶道演習 講師 戸川晴代
- 日本生活文化史概論 准教授 大谷津早苗
- 民俗学概論 教授 渡辺伸夫
- 民俗調査法 准教授 大谷津早苗
- 民俗学特論A — 地域と祭り — 教授 渡辺伸夫
- 民俗学特論B — 民俗と民具 — 講師 小川浩
- 人文地理学概論 教授・博(文) 田畑久夫
- 自然地理学概論 講師・文博 大山正雄
- 地域調査法 — フィールドサーヴェイ入門 — 教授・博(文) 田畑久夫
- 地理学特論 — 地理学の諸問題 — 教授・博(文) 田畑久夫
- 地誌通論A — 日本地誌 — 講師 福島義和
- 地誌通論B — 世界地誌 — 講師 福島義和

\*地域文化概論 教授・博(文) 田畑久夫  
 文化人類学概論 講師・文博 スチユアートヘンリ  
 北アジア文化特論 准教授・博(社) フフバートル  
 フランス文化概説 教授 江中里子  
 フランス文化特論——ベルエポック——教授 江中里子  
 宗教学概論 講師・文博 米井輝圭  
 倫理学概論 教授 掛川典子  
 経済学概論 講師 河合康夫  
 社会学概論 教授 西脇和彦  
 法学概論(国際法を含む) 講師・博(法) 高佐智美  
 現代政治論 講師 村野坦  
 地理・歴史教育法 教授・博(文) 田畑久夫、  
 講師 小川浩  
 地域史研究法——世田谷——教授 山本博也、  
 准教授・博(文) 千葉功  
 文化財の材料 講師・博(学) 赤沼英男、  
 教授 武田昭子  
 文化財保存学 教授 増田勝彦  
 文化財保存修復学基礎 教授 武田昭子、教授 増田勝彦  
 文化財保存修復学A 教授 増田勝彦  
 文化財保存修復学B 教授 武田昭子  
 文化財保存修復学実習 教授 武田昭子

博物館学A——博物館学概論——教授 武田昭子  
 博物館学B——博物館資料論——教授 増田勝彦  
 博物館学C——博物館経営論・情報論——講師・博(学) 赤沼英男、  
 教授 増田勝彦、  
 教授 武田昭子  
 教育学概論 准教授 松本淳  
 生涯学習概論 准教授 松本淳  
 視聴覚教育メディア論 講師 大明敦  
 博物館実習I 教授 安藏裕子、准教授 小泉玲子  
 博物館実習II 准教授 小泉玲子  
 博物館実習III 教授・博(文) 内田啓一  
 教授 武田昭子、  
 教授・博(文) 内田啓一  
 館務実習 教授・博(文) 内田啓一  
 ポストン・ミュージアムプログラム 歴史文化学科教員  
 日本史演習A 教授 山本博也  
 日本史演習B 准教授・博(文) 千葉功  
 比較女性史論演習 教授 掛川典子  
 オリエント史演習 教授 吉成薫  
 東アジア文化史演習 教授 田熊信之  
 日本考古学演習A 教授・博(文) 山本暉久  
 日本考古学演習B 准教授 小泉玲子

アジア考古学演習	教授・博(学)	菊池誠一
日本美術史演習	教授・博(文)	内田啓一
西洋美術史演習	教授	木下亮
日本芸能史演習	准教授	大谷津早苗
服飾文化史演習	教授	安藏裕子
仏教文化史演習	教授	関口静雄
民俗学演習	教授	渡辺伸夫
地域文化演習	教授・博(文)	田畑久夫
東アジア言語社会演習	准教授・博(社)	フフバートル
フランス文化演習	教授	江中里子
文化財保存学演習	教授	増田勝彦
文化財保存修復学演習	教授	武田昭子
歴史文化演習A	教授	山本博也
歴史文化演習B	准教授・博(文)	千葉功
歴史文化演習C	教授	掛川典子
歴史文化演習D	教授	吉成薫
歴史文化演習E	教授	田熊信之
歴史文化演習F	教授・博(文)	山本暉久
歴史文化演習G	准教授	小泉玲子
歴史文化演習H	教授・博(学)	菊池誠一
歴史文化演習I	教授・博(文)	内田啓一
歴史文化演習J	教授	木下亮

歴史文化演習K	准教授	大谷津早苗
歴史文化演習L	教授	安藏裕子
歴史文化演習M	教授	関口静雄
歴史文化演習N	教授	渡辺伸夫
歴史文化演習O	教授・博(文)	田畑久夫
歴史文化演習P	准教授・博(社)	フフバートル
歴史文化演習Q	教授	江中里子
歴史文化演習R	教授	増田勝彦
歴史文化演習S	教授	武田昭子

(2) 平成十八年度日本文化史学科卒業論文題目一覧

題 目	氏 名	(指導教員)
○ 飛鳥時代の蘇我氏に関する遺跡について	青木裕希	(小泉玲子)
○ お座敷芸としての舞踊 — 井上流を中心にして —	秋田文代	(大谷津早苗)
○ 神事相撲における子ども相撲 — 泣き相撲を中心にして —	阿久津貴子	(渡辺伸夫)
○ 演者の舞台表現に対する考え方 — 隈取りを資料として —	畔柳美和	(大谷津早苗)
○ 雑煮の意義 — 日本人の生活との 関連について —	荒木志保	(田畑久夫)

- 火焰土器の地域性 — 特に群馬県域を中心として —
- 1940's ~ 60's ニューヨーク・アートシーン — 作者・技法・作品 —
- フランスの昔話 — 昔話の分析 —
- ドメスティック・バイオレンスについて
- 化粧品広告から見る化粧文化と女性像について — 雑誌「主婦之友」(昭和21年~48年)を資料として —
- 新潟県佐渡市旧相川村のムジナ信仰について — ムジナ信仰にみられる民間宗教の変遷とその背景 —
- 縄文時代前期中葉黒浜式土器における研究 — 特に黒浜貝塚群出土土器について —
- 縄文時代の護符土版・岩版の研究 — 関東地方を中心として —
- 猿廻しの芸に関する研究
- ジャン・コクトー — 晩年の壁画作品 — 南仏ヴィルフランシユ・シユル・メールのサン・ピエール礼拝堂を中心として —
- 大山信仰と信仰心 — 明治以後大山を中心として —
- 尾崎佳代子 (渡辺伸夫)
- 石川真理子 (山本暉久)
- 稲吉成美 (木下 亮)
- 上田麻衣子 (江中里子)
- 上田優紀 (掛川典子)
- 大久保歩 (安蔵裕子)
- 大谷瑞穂 (渡辺伸夫)
- 大塚康保 (山本暉久)
- 大野節子 (山本暉久)
- 大谷藍子 (大谷津早苗)
- 荻野美紗希 (木下 亮)
- 古代理論的調査
- 古代日本の鏡
- 明忍律師の研究
- サイパン島における戦争遺跡
- ゴシック大聖堂 — キリスト教に見る異質なものについての考察 —
- 土方歳三の人物像について — 多くの人達が惹かれる理由は? —
- 働く女性、シヤネル
- 中国人の天文観
- ハトシエプスト — 王妃から女王へ —
- 縄文時代における石棒製作遺跡
- 霊雲寺開山浄厳大和尚の生涯とその行実
- 近代美人画における竹久夢二について — 出版美術を中心として —
- 静岡県におけるお茶の伝来と発展の考察
- 栗原瑞河 (菊池誠一)
- 小久保美里 (関口静雄)
- 五味優貴 (菊池誠一)
- 佐藤友紀 (江中里子)
- 高橋未奈 (千葉 功)
- 田中輝子 (掛川典子)
- 谷口愛子 (田熊信之)
- 塚本麻衣 (吉成 薫)
- 土屋未歩 (山本暉久)
- 寺津麻理絵 (関口静雄)
- 外館恵子 (内田啓一)
- 永井弓子 (田畑久夫)

○縄文時代の植物加工食品について 西川智子 (山本暉久)

—特にクッキー・パン状炭化物を中心として—

○藩主の交遊関係から見た尾張藩下 根岸美季 (太田尚宏)

屋敷—寛政期を中心に—

○多摩丘陵における縄文文化の変遷 野村みどり (山本暉久)

—特に川崎市域を中心として—

○人形浄瑠璃の演技・演出に関する 服部友紀 (大谷津早苗)

考察—その変遷を中心に—

○江の島弁財天信仰の神仏分離による変化—岩本院と江の島島民の 日比野美香 (千葉 功)

神仏分離とその後—

○ギユスターヴ・モロー〈神話の世界〉《オイディプスとスフィンクス》を中心に 藤野麻由 (木下 亮)

—

○中国少数民族と民族衣装の存在意 別府 望 (田畑久夫)

義—ミヤオ族を中心に—

○アメリカ合衆国ハワイ州オアフ島 星野侑希 (菊池誠一)

における戦争遺跡と諸問題

○昔の子ども達の遊びについて 真弓由梨 (千葉 功)

—めんこ・おはじきを中心に—

○縄文時代の珧状耳飾から見た大陸 森 千紘 (武田昭子)

との交流

○『三国志』と『三国演义』における 森 淑恵 (田熊信之)

人物像の差異について

○杉原千畝とその時代 山中 妙 (千葉 功)

○縄文時代の絵画—特に秋田県の 横尾 恵 (山本暉久)

魚形線刻石について—

○朝鮮皇民政策 若生悠葉 (千葉 功)

—創氏改名を中心に—

○明治期試験制度 和田ひとみ (千葉 功)

○寿能城と太田資正・資忠—北関 秋庭由佳 (山本博也)

東における戦国武将の一事例—

○河原巻物の由来調査と保存処置 荒巻由美子 (増田勝彦)

○西郷隆盛 飯澤咲子 (千葉 功)

—苦難の生涯とその実像—

○縄文時代草創期・隆起線文土器の 岩井良栄 (山本暉久)

研究—東京都新宿区百人町三丁

目西遺跡出土資料を中心として—

○ある出兵兵士の手紙 白井啓子 (千葉 功)

—時代背景と手紙の分析—

○中国の西部大開発における生態移 内田涼子 (フフバートル)

民政策—内モンゴル自治区エズ

ネー旗の事例を中心に—

- ナポレオン戦争  
↳その経過と影響）  
太田聡美 (江中里子)
- 古墳時代の装身具について  
大塚まゆ (小泉玲子)
- 大正・昭和における銘仙の流行と  
その変遷  
大野桂子 (安蔵裕子)
- 学校体育の歴史と女子体操服につ  
いて  
大野谷千明 (安蔵裕子)
- ジャニス・ジヨプリン  
沖野 悠 (掛川典子)
- 被差別民の起源・賤民の歴史から  
の考察  
加古あかり (田畑久夫)
- 「義経記」とその浮世絵  
川上真莉子 (内田啓一)
- モダンガールの実態について  
小泉真貴子 (安蔵裕子)
- 時代評価に見る光と影—  
小林亜梨沙 (田畑久夫)
- シドッチと白石  
—『西洋紀聞』を中心に—  
小室真奈美 (小泉玲子)
- 古墳出土の垂飾付耳飾について  
佐々木凡子 (灰野昭郎)
- 「従軍慰安婦」問題についての考察  
佐藤 愛 (掛川典子)
- 山川捨松 がある会津女性の生き方  
佐藤 愛 (内田啓一)
- 新版画運動における川瀬巴水につ  
いて—東京二十景を中心として—  
佐藤美千代 (千葉 功)
- 横浜居留地と明治文化  
—居留地での音楽活動を中心に—
- 現代流行音楽を追って—ヴィジュ  
アル系バンドを中心にして—  
芝崎絢子 (田畑久夫)
- 現代マンガ論  
—エヴァはなぜ売れたか—  
鈴木沙紀 (田畑久夫)
- 大正期の和服模様における源氏香  
文について—三越百貨店の資料  
を中心に—  
相馬朋美 (安蔵裕子)
- 東京裁判  
—特に被告選定について—  
園部寛子 (千葉 功)
- クリムトの黄金と文様  
—1907-08年を中心に—  
高木里佳 (木下 亮)
- 表装裂の調査と整理  
高瀬麻由加 (増田勝彦)
- 『吾妻鏡』に見る御恩と奉公  
武田真規子 (山本博也)
- 源頼朝の時代を中心に—  
田中萌美 (中村順昭)
- 敗者から見る「壬申の乱」  
田村聡美 (掛川典子)
- ADHDにおける諸問題 真の教育  
への考察として  
遠嶋 香 (木下 亮)
- デイエゴ・リベラ—文部省のた  
めの壁画と死者の日—  
永木 綾 (木下 亮)
- アンディ・ウォーホル 死のイメージ  
永戸舞子 (田畑久夫)
- 陶器製の狛犬に関する一考察  
—江戸時代を中心に—

- 「遊び」の絵画（17世紀オランダ風俗画を中心に）  
名川晶子（木下 亮）
- トランスジェンダー  
— 性同一性障害を中心に —  
成田麻美（掛川典子）
- ノーマン・ロックウエルが描く子どもたちの世界  
波多野仁美（木下 亮）
- 個人文書の保存  
波多野真理（増田勝彦）
- 『吾妻鏡』にみる飲食に関するもてなしについて  
増田智美（山本博也）
- 鑑真伝の研究  
松本麻美（関口静雄）  
— 賢位本を中心に —
- 岩倉使節団のアメリカ体験  
水野彩子（千葉 功）
- 「モレシユル」ロワン時代のアルフレッド・シスレーと水辺と青空の作品を中心として  
村石 愛（木下 亮）
- 中国古代の戦闘について  
矢田部萌（田熊信之）  
— 春秋時代の武器を中心に —
- 古代エジプト人の来世観・死生観と「死者の書」を中心に  
矢次由枝（吉成 薫）
- 袋中上人絵詞伝の研究  
嶋田清香（関口静雄）
- アウシュビッツの現在の姿と歴史  
湯谷美帆（掛川典子）
- 湛慶について  
山田木綿子（内田啓一）

(3) 平成十八年度修士論文題目一覧

題 目

氏 名（指導教授）

北属期のヴェトナム北部における埴室墓の地域的研究

— ハイズオン省を中心に —  
小野田恵（菊池誠一）

ヴィクトリア・アンド・アルバート美術館所蔵の日本漆器

コレクションの考察

— 1924年発行の『日本漆器図録』に基づく検証 —

明治後期出版物の口絵における風俗表現  
木曾久美子（灰野昭郎）

— 梶田半古を中心に —

草薙らく（内田啓一）

近世中〜後期における江戸の欠落人

— 「記事條例」の分析を中心に —  
郷原枝里子（山本博也）

「まんじゅう」の基礎的研究  
堀江美絵子（田畑久夫）

江戸時代の伊勢物語絵 — 版本を中心に —  
松浦奈緒子（内田啓一）

(4) 平成十八年度研修旅行報告

本学科では、周辺の博物館・美術館等々の日帰りの見学・研修とは別に、夏期休暇を中心に各専門分野ごとに専任教員の指導の下にコースを選定し、研修旅行を実施している。平成十八年度の研修旅行は次表の通りであった。

分野	日程	研修地	参加人数	引率者
地理	8・21～23	長崎県 平戸大橋、オランダ井戸、オランダ商館跡、オランダ堀、平戸観光資料館、松浦資料博物館、大そてつ、カトリック平戸教会、平戸城、生月町博物館島の館、だんじく様、大バエ灯台、ガスバル様、千人塚、弓張岳展望台、平和公園、グラバー園、出島	6名	田畑久夫
アジア考古	8・27～9・1	ベトナム ハノイ、世界遺産ホイアン、世界遺産フエ王宮跡、世界遺産ミーソン遺跡 他	10名	菊池誠一
日本考古学	9・5～8	北海道 北方民族博物館、五稜郭、函館市大船町国指定史跡大船遺跡埋蔵文化財展示館、著保内野遺跡発掘現場、垣之島地区遺跡環状盛土遺跡、NPO法人函館市埋蔵文化財調査事業	9名	山本暉久

分野	日程	研修地	参加人数	引率者
服飾文化史	9・4～6	兵庫県、大阪府 神戸ファッション美術館、神戸ファッション美術館ライブラリー、大阪歴史博物館	6名	安蔵裕子
日本考古学	9・6～8	大阪府、奈良県、京都府 堺市立博物館、百舌鳥古墳群（仁徳天皇陵）、高松塚古墳、亀石、猿石、鬼の雪隠、天武持統合葬陵、石舞台古墳、岩屋山古墳、都塚、飛鳥寺、水落遺跡、飛鳥資料館、橿原考古学研究所附属博物館、平城宮跡、清水寺	3名	小泉玲子
		団、白尻C遺跡発掘現場、伊達市国指定北黄金塚貝塚公園、白老町アイヌ民族博物館、恵庭市郷土資料館、国指定史跡カリンバ遺跡、千歳市国指定史跡キウス周堤墓群、北海道埋蔵文化財センター、北海道開拓記念館		

文化財 保存学	9・10 ～ 16	高知県 高知県立紙産業技術センター 原料処理から乾燥までの 全行程を実習・研修	3名	増田勝彦
東アジア ア言語 社会	9・11 ～ 19	中国内モンゴル自治区 北京、内モンゴル自治区 アラシヤン盟エゼネー旗	2名	フフバ トル
仏教 文化史	9・20 ～ 21	静岡県 唯念寺、富士スピードウェ イ、萩原十王堂、円通寺、 唯念上人修行奥之院	8名	関口静雄 阿部美香
日本 美術史	9・20 ～ 22	奈良県 常光寺、東大寺、興福寺、 奈良国立博物館、長岳寺、 大神神社、安倍文殊院	9名	内田啓一
文化財 保存学 復学	9・28 ～ 29	岩手県 陸前高田市立博物館、海 と貝のミュージアム、気 仙沼大工伝承館、瀬沢貝 塚	4名	武田昭子

また、博物館学芸員資格取得者には次表の研修旅行を実施した。

日程	9・25 ～ 28	研修地	青森県、岩手県 三内丸山遺跡、弘前城、盛岡手 づくり村、岩手県立博物館、高 村光太郎山荘・記念館、中尊寺、 柳之御所遺跡・資料館、毛越寺、 成島毘沙門堂・宝物館、宮澤賢 治記念館	参加 人数	69名	引率者	渡辺伸夫 武田昭子 内田啓一
----	-----------------	-----	---	----------	-----	-----	----------------------

(5) 平成十九年度特殊研究講座

本学では、学問の系統ごとに、学外の著名な講師を招いて講演していただく「特殊研究講座」を開催している。

平成十九年度の文化史系の特殊研究講座は次の通りである。

酒井忠康氏（世田谷美術館館長）

「推理小説風にみた美術館」

5月23日（水）

林美禰子氏（相模人形芝居下中座副座長）

「市民が受け継ぐ人形浄瑠璃の楽しみ」

11月14日（水）